

第3回

医療保険者等における番号制度導入に関する説明会
(広域連合様向け)

本説明会の目的

本説明会では、これまでの第1回・第2回説明会を受けて、平成29年7月からの業務や、平成29年4月から6月に実施頂く準備作業についてそれぞれご理解を深めて頂きたく存じます。

また、平成29年7月以降に予定されている施策についても最新の検討状況をご紹介させていただきます。

これまでの説明会での周知内容

- 平成29年7月までに広域連合に必要な準備作業全体のスケジュールや、それぞれの作業の概要についてご説明

- 平成29年7月以降に予定されている番号制度に関する施策についての検討状況をご説明

本説明会の目的

- 平成29年4～6月に実施頂きたい準備作業に特化し、そのスケジュールや作業内容についてご理解を深めて頂きたい

- 今後予定されている施策のサービス内容について、最新の検討状況をご紹介させていただきます

本日の予定

1. 議事

- ① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について
 - 1. 接続申請（基本計画・年度計画作成）について
 - 2. 総合運用テストについて
 - 3. 加入者情報登録・副本登録について
 - 4. その他

本日の予定

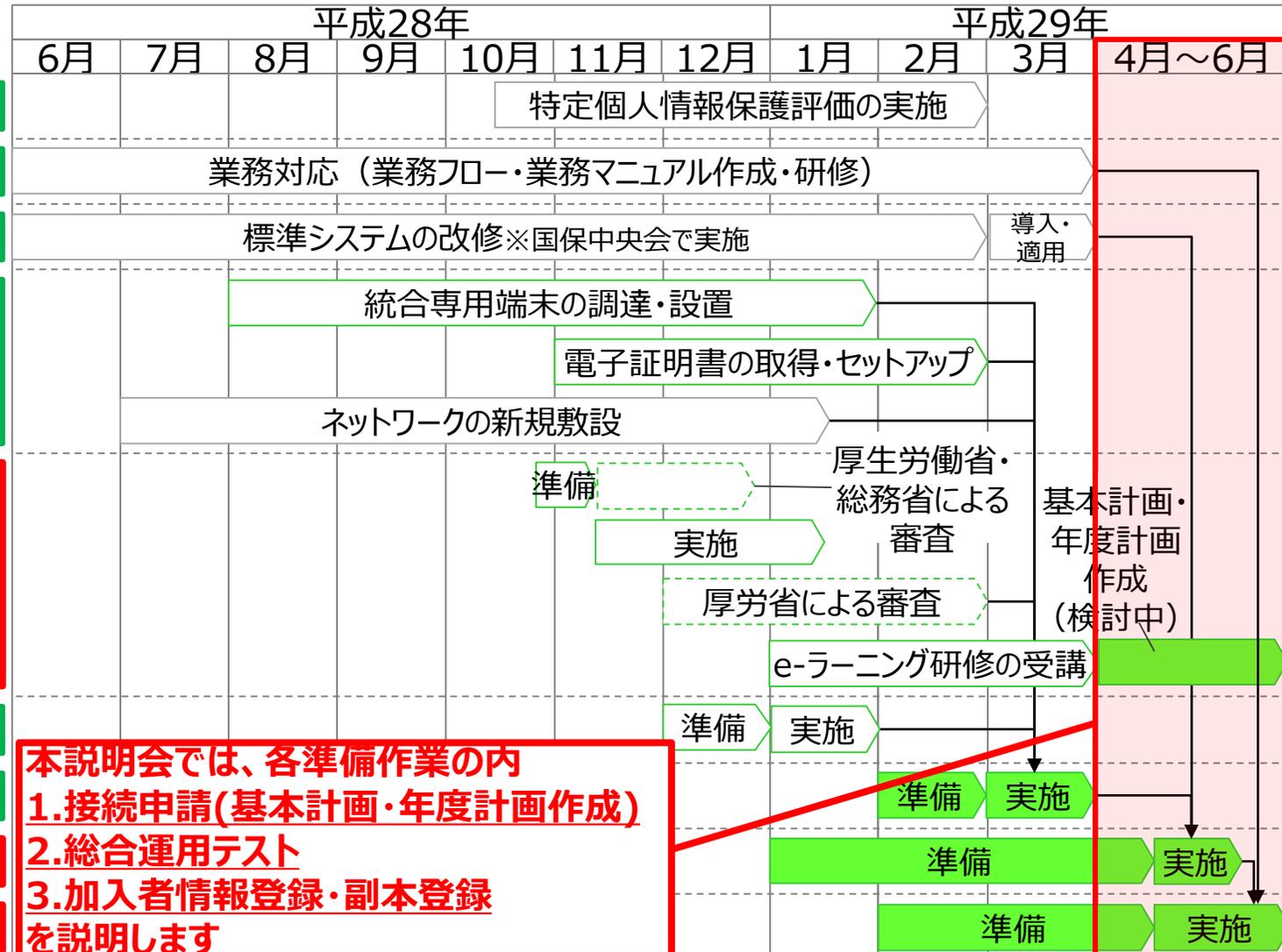
1. 議事

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について

1. 接続申請（基本計画・年度計画作成）について
2. 総合運用テストについて
3. 加入者情報登録・副本登録について
4. その他

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 全体スケジュール

平成29年7月の情報連携開始に向けて、平成29年1月からはテストや加入者情報登録・副本登録の準備作業が開始されます。本日は緑色で塗られた準備作業についてご説明します。



本説明会では、各準備作業の内
1. 接続申請(基本計画・年度計画作成)
2. 総合運用テスト
3. 加入者情報登録・副本登録
 を説明します

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について (参考) 情報連携開始までに必要となる準備作業一覧

平成29年7月の情報連携開始に向けて必要となる下記の準備作業について全て終えておいてください。

#	準備作業項目名称	実施期限	前提作業
1	デジタルPMOの登録	平成28年4月	-
2	推進体制の確立・スケジュール策定	平成28年4月	-
3	取扱規程の策定	平成29年2月	-
4	取扱規程・PIA 安全管理措置の実施（組織的・物理的・人的・技術的）	平成29年2月	3
5	特定個人情報保護評価計画管理書の作成	平成29年2月	5
6	特定個人情報保護評価書の作成	平成29年2月	5
7	業務フロー作成	平成29年3月	-
8	業務対応 業務マニュアル改訂	平成29年3月	7
9	研修	平成29年3月	8
10	標準システム 改修・切替	平成29年1月	-
11	導入・適用	平成29年6月	5・6・19
12	インフラ環境 整備 統合専用端末の調達・セットアップ	平成29年2月	4
13	電子証明書の取得・セットアップ	平成29年2月	12
14	ネットワークの調達・敷設	平成29年2月	-
15	接続申請 準備（情報共有サイト利用登録申請）	平成28年11月	-
16	実施 情報提供ネットワークシステムへの接続申請	平成29年1月	3・4・6・7
17	e-ラーニング研修の受講	平成29年3月	16
18	基本計画・年度計画作成	平成29年5-6月	16
19	機関内テスト	平成29年2月	10
20	連動テスト 準備（連動テスト実行予定の登録）	平成29年2月	1
21	実施 テスト実行	平成29年3月	13・14・16・19
22	テスト完了日の登録	平成29年3月	21

#	準備作業項目名称	実施期限	前提作業	
23	総合運用テスト 総合運用テスト等に関する計画等の登録	平成29年4月	1	
24	準備 計画等の策定	『総合運用テスト』仕様書の準備	平成29年4月	-
25	総合運用テスト 環境の整備	総合運用テスト用マスターの準備（全件）	平成29年4月	10・13・14
26	実施 テスト実行	加入者情報登録・副本登録に向けたテスト	平成29年4-5月	22・23・24・25
27	情報連携に向けたテスト	平成29年5月	26	
28	テスト進捗状況・完了日の登録	平成29年4-5月	26・27	
29	準備 データ登録準備	マスターデータ登録の準備	平成29年5月	-
30	加入者情報登録・副本登録 加入者情報登録の準備	平成29年5月	-	
31	実施 データ登録	マスターデータ登録	平成29年5-6月	11・26・29
32	加入者情報登録	加入者情報登録	平成29年5-6月	30・31
33	副本登録	平成29年5-6月	32	
34	結果登録	平成29年5-6月	33	
35	差分登録	加入者情報登録	平成29年5-6月	34
36	副本登録	平成29年5-6月	35	

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について

平成29年7月より開始する情報連携における注意点

平成29年7月より情報連携が開始した際には、以下の場合において、従来通りの事務運用により、情報を取得する必要がある点に注意してください。

- 自機関から他の組織への情報照会を行う際に、情報照会先の他の組織が情報連携の開始に遅延している場合は、自機関は照会結果が得られないため、従来通りの事務運用により情報を取得する必要があります。
- 地方税に関する情報は、事務手続きに必要な一部のデータ項目が、データ標準レイアウトにおいて提供される項目となっていないため、平成30年7月までは、地方税情報を照会、取得する場合、従来通りの事務運用により情報を取得する必要があります。

本日の予定

1. 議事

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について

1. 接続申請（基本計画・年度計画作成）について
2. 医療保険者等向け中間サーバー等の接続に関する委託契約について
3. 総合運用テストについて
4. 加入者情報登録・副本登録について
5. その他

①番号制度導入に向け必要となる準備作業について 1.接続申請（基本計画・年度計画作成）について 必要な作業と実施概要について

情報提供ネットワークシステムへの接続申請、e-ラーニングによる研修の受講を実施した後、標準システムの更改・停止の予定等の登録を実施して頂きます。

A. 接続申請に向けた準備（平成28年11月まで）

- a. 情報共有サイト利用登録申請
※平成28年10月～11月



B. 接続申請の実施（平成28年12月～平成29年6月末）

- a. 情報提供ネットワークシステムへの接続申請
※平成28年12月～平成29年1月中旬
- b. e-ラーニング研修の受講※平成29年1月～3月

- c. 基本計画・年度計画作成**
※平成29年4月～6月

基本計画・年度計画作成の概要

目的

- 情報連携において各機関の中間サーバー及び既存システムに含まれる副本情報が最新のものでないことを避けるため、計画的な停止情報（システム更改等）に関する情報を事前に把握すること



広域連合



取りまとめ機関

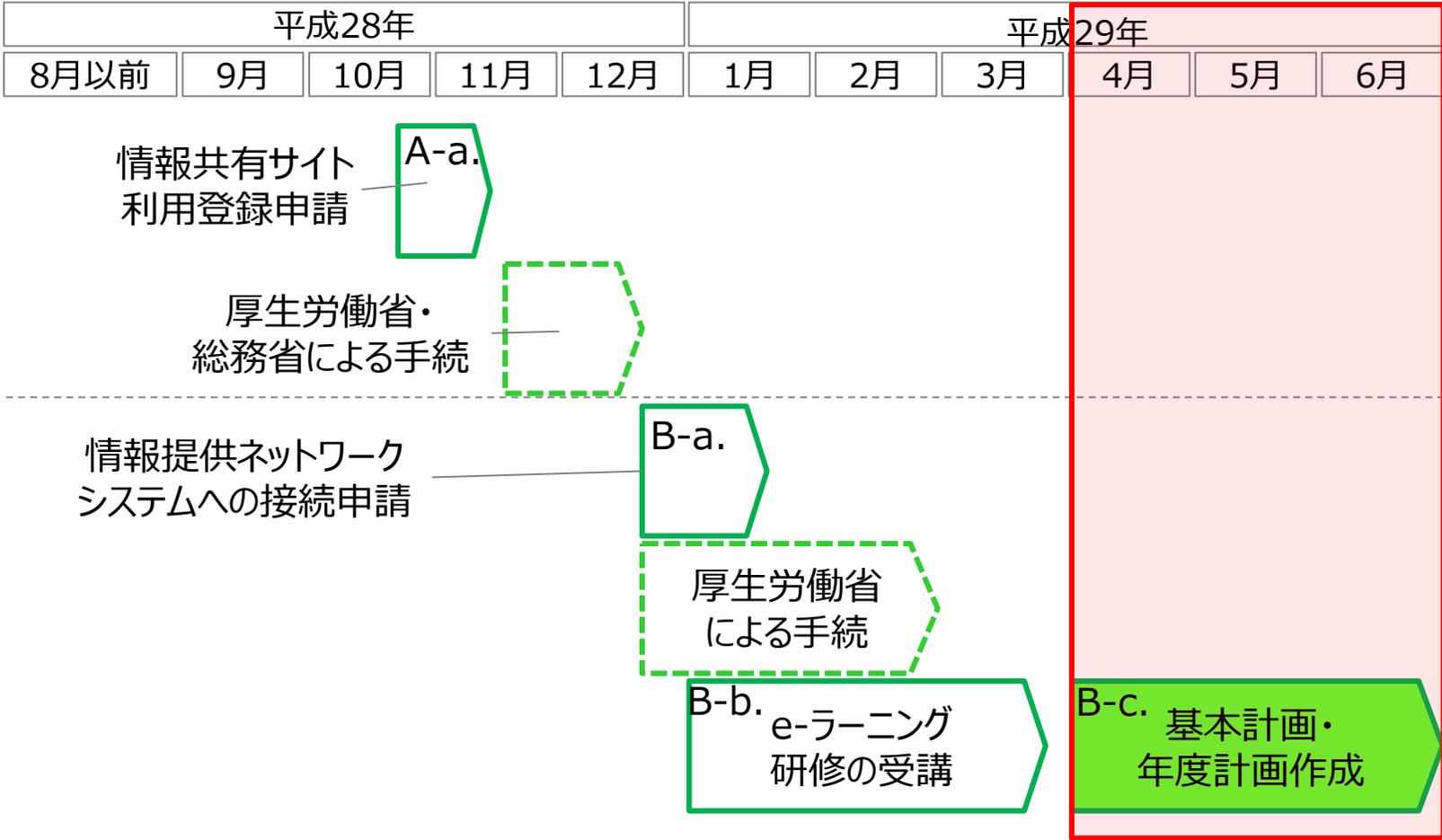
実施内容

- 平成29年4月以降に、標準システムの更改や定期的な停止の予定等について取りまとめ機関へ回答する

①番号制度導入に向け必要となる準備作業について 1.接続申請（基本計画・年度計画作成）について

接続申請のスケジュール

接続申請の各準備作業を実施頂いた後、平成29年4月から6月末にかけて『基本計画・年度計画作成』を実施頂きます。



次頁で現在予定されている準備作業について記載

①番号制度導入に向け必要となる準備作業について 1.接続申請（基本計画・年度計画作成）について 詳細な作業内容

広域連合は、平成29年6月末までに自機関の標準システムの更改・停止等の情報を取りまとめ機関へ提供して頂く予定です。

作業項目	作業内容	成果物	提出先・方法	作業期限
<p style="text-align: center;">B-c. 基本計画・ 年度計画作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 広域連合における標準システムの改修計画等、以下の事項に関するアンケートに回答する <ul style="list-style-type: none"> ✓ 今後5カ年で、中間サーバー等の情報連携業務に影響を与える計画の発生時期／主要事項／情報連携への影響 ✓ H29年度で、中間サーバー等の情報連携業務に影響を与える計画の発生時期／主要事項／情報連携への影響 	<ul style="list-style-type: none"> ■ - (成果物なし) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 取りまとめ機関に提出 ■ 提出方法についてはアンケート形式 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 平成29年6月末※

- 関係機関の検討の結果、広域連合は本作業において「基本計画」、「年度計画」は作成せず、取りまとめ機関が実施予定のアンケートへの回答をすることになりました。
- 提出頂いた回答を取りまとめ、平成29年6月中旬頃に基本計画／年度計画の周知をしますので、内容確認の上、必要に応じて修正依頼をしてください。

※：アンケートの回答期限が6月末より早期化される場合がありますので、取りまとめ機関からのアンケート依頼時に回答期限についてご確認ください

本日の予定

1. 議事

- ① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について
 - 1. 接続申請（基本計画・年度計画作成）について
 - 2. 総合運用テストについて
 - 3. 加入者情報登録・副本登録について
 - 4. その他

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2. 総合運用テストについて

総合運用テストの目的・検証範囲

総合運用テストでは、平成29年7月からの情報連携開始に向けた最終確認として、番号制度に関するシステム全てを通して業務運用を開始できるかを確認して頂きます。

機関内テスト

- 改修を行った標準システムについて、要件および設計内容が正確に反映されているかを確認
- テストツールを利用し、医療保険者等向け中間サーバー等に登録する各種データの形式が正しいことを検証する

連動テスト

- 広域連合と「医療保険者等向け中間サーバー等」について、接続に問題が無いかを確認
- ネットワークの疎通レベルの確認（ログイン画面の表示）を実施する

総合運用テスト

- 番号制度に関するシステム全てについて、情報連携が開始できるかを最終確認**
- 他の情報保有機関と協力し、情報連携開始後の業務（情報照会等）を実施する

目的

検証範囲



① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2. 総合運用テストについて 総合運用テストに向けて必要な作業と実施概要について

総合運用テストは、統合専用端末を実際に使用して中間サーバーや他機関への情報照会等を伴う業務が問題なく実施可能か確認して頂くテストです。なお、総合運用テストの実施までには、『連動テスト』、およびテスト計画等の策定、テスト環境の整備といった準備を終えて頂く必要があります。

A. 総合運用テストの前提となる作業項目

a. 『連動テスト』 (平成29年3月6日～平成29年3月17日)

B. 総合運用テスト実施に向けた準備 (平成29年5月中旬まで)

a. 総合運用テスト計画等の策定

1. 総合運用テスト等に関する計画の登録
2. 『総合運用テスト仕様書』の準備

b. 総合運用テスト環境の整備

C. 総合運用テストの実施 (平成29年5月～平成29年6月中旬)

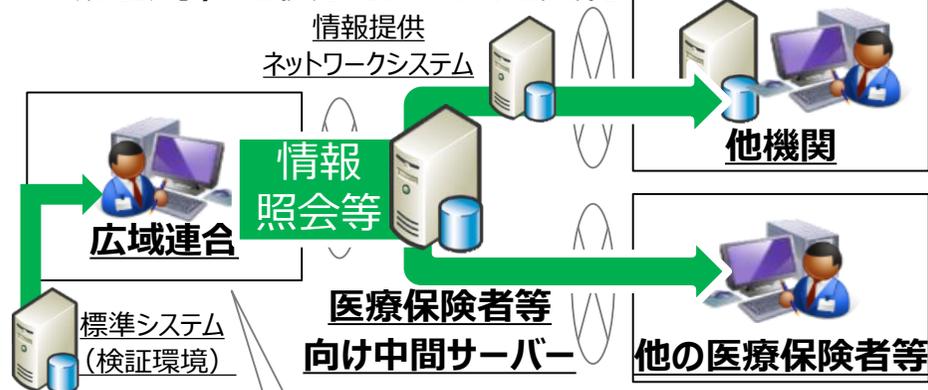
a. テスト実行

(情報連携開始後に行われる、統合専用端末を用いた情報照会等を伴う業務を模したシナリオの実行)

b. テスト進捗状況・完了日の登録

総合運用テストの概要

- 他機関と協力し、情報連携開始後の業務（情報照会等）を模したシナリオを実行



- 広域連合によってテストの実施時期が異なる

先行団体

「ロット1」:

一部広域連合

先行団体以外

「ロット2」: 23広域連合

「ロット3」: 23広域連合

- 他広域連合よりも先行して総合運用テスト・加入者情報登録・副本登録を実施

- テスト実施・準備時期について、ロット1以外の広域連合を2グループに分割

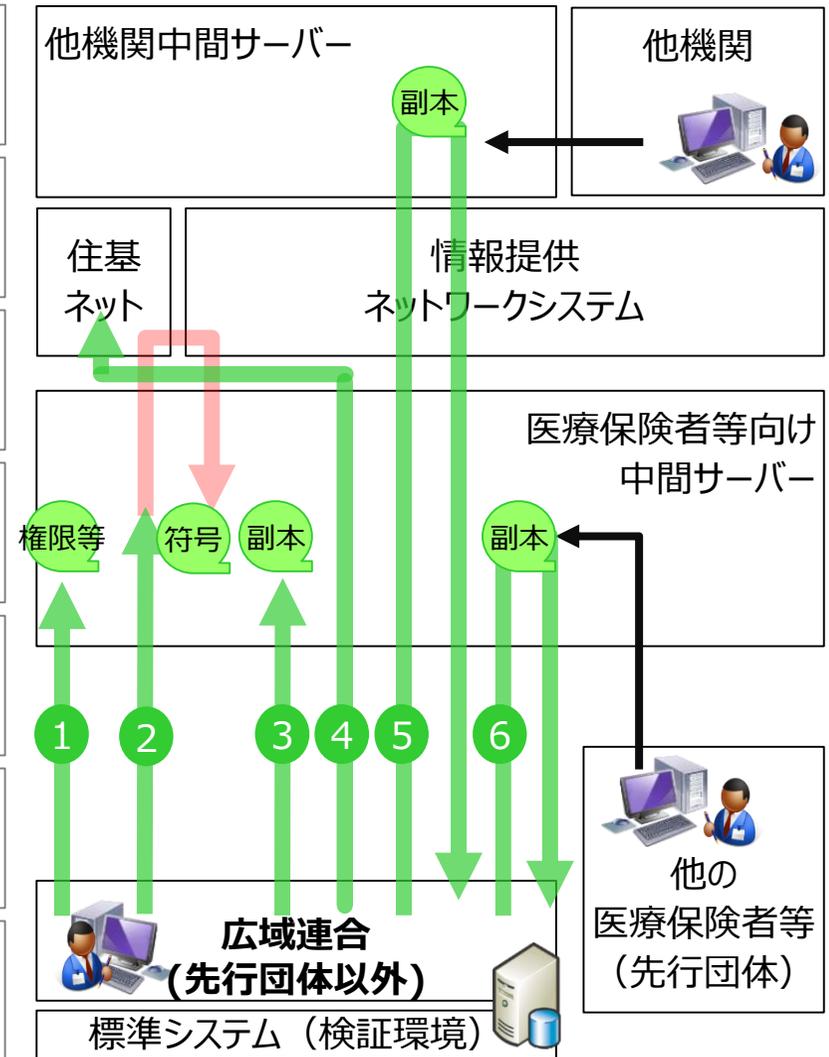
※自機関のロットについてはデジタルPMO上にて「ロット割り当て一覧 (ロット2、ロット3) 後期高齢者医療広域連合」をご確認下さい。

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2. 総合運用テストについて

総合運用テストにおけるテスト項目

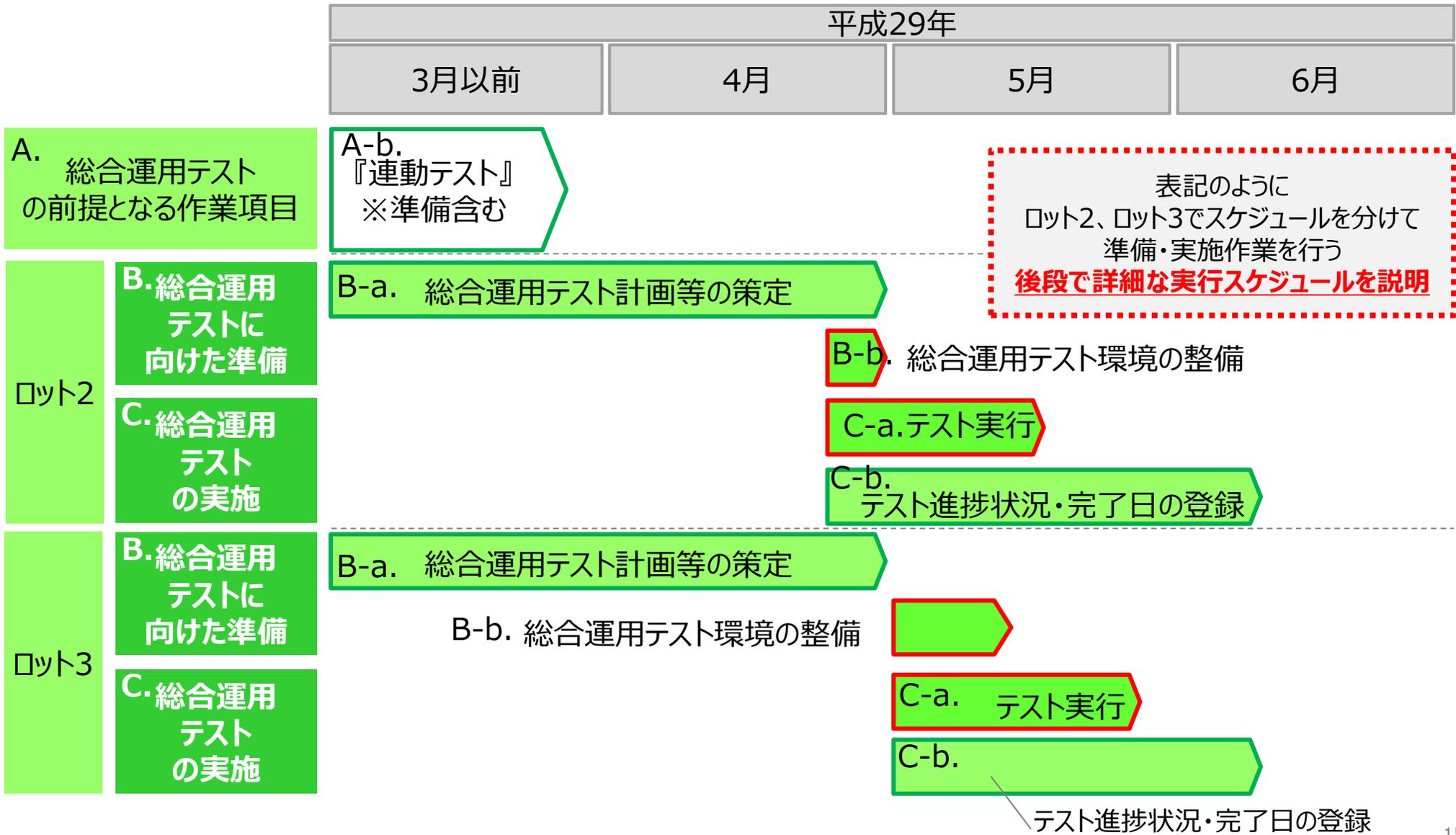
総合運用テストでは以下のテスト項目に対応する業務シナリオをそれぞれ実施して頂きます。

テスト項目	確認内容	
C-a-1. 加入者情報登録・ 副本登録に向けたテスト	1. 医療保険者等の運用開始準備の確認	テストを行うユーザーおよび権限等を登録し、中間サーバーの運用開始準備が行えることを確認
	2. 符号取得・紐付テスト	加入者情報を追加したときに、被保険者枝番を取得し、取得した被保険者枝番に機関別符号が紐付けられることを確認
	3. 情報提供テスト	副本のアップロード・更新等が正しく行えることを確認
	4. 本人確認テスト	取りまとめ機関を介した住基ネットからの本人確認情報の照会結果やそれを用いた業務運用が正しく行えることを確認
C-a-2. 情報連携等に 向けたテスト	5. 情報照会テスト	他機関への情報照会を含む業務運用が正しく行えることを確認
	6. 医療保険者等間情報連携テスト	他の広域連合や医療保険者等への情報照会を含む業務運用が正しく行えることを確認
	7. 医療保険者等の情報管理に関する運用の確認	中間サーバーに格納されている自機関に関する情報に対して、正しい情報の取扱い運用が行えることを確認



① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2. 総合運用テストについて 総合運用テスト関連作業スケジュール

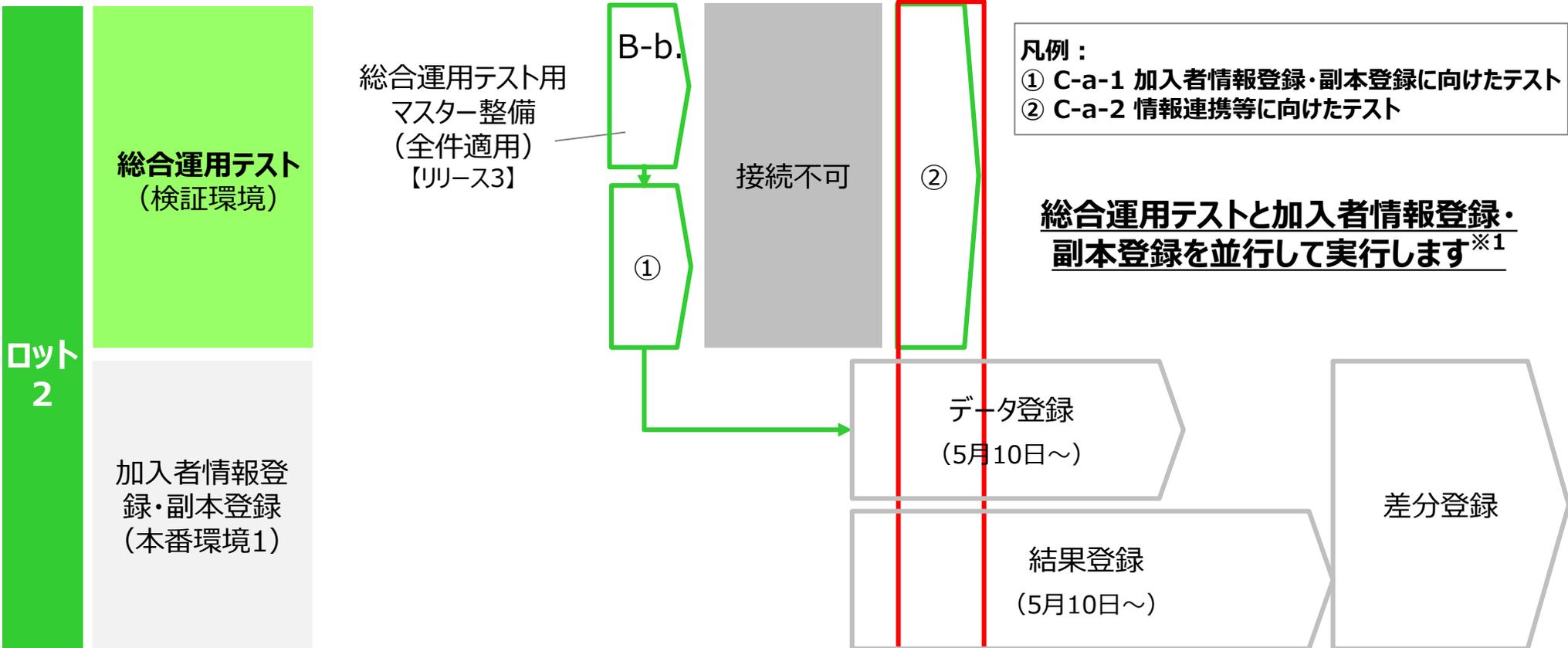
以下のスケジュールで総合運用テストに関連する作業を実施してください。



① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2.総合運用テストについて 総合運用テスト関連作業詳細スケジュール（ロット2）

各ロット区分に該当するスケジュールに則って以下の作業を進め、赤枠に記載した期間は、総合運用テストと加入者情報登録・副本登録を並行して実行します。

4月				5月					6月			
3	10	17	24	1	8	15	22	29	5	12	19	26

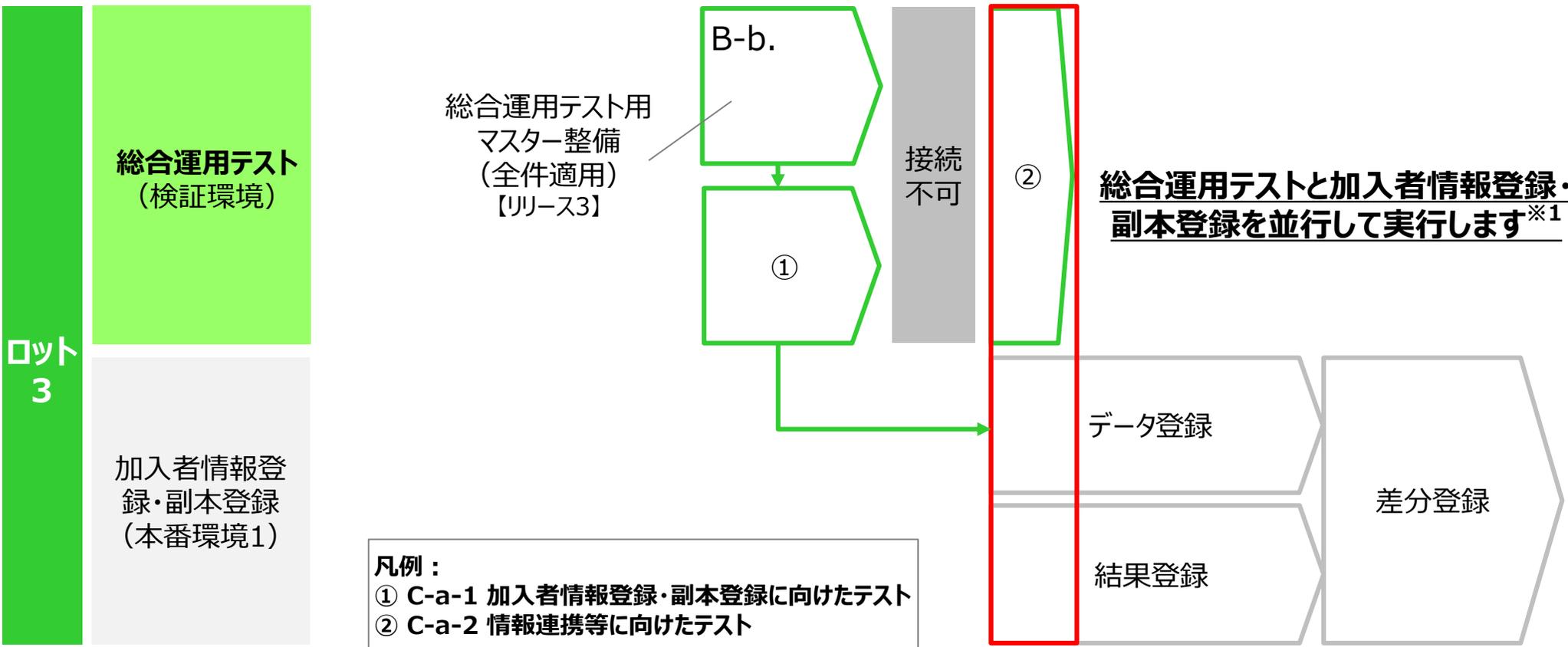


※1：本番環境が異なり、先ずデータ移行を行うため、並行して実行可能

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2.総合運用テストについて 総合運用テスト関連作業詳細スケジュール（ロット3）

各ロット区分に該当するスケジュールに則って以下の作業を進め、赤枠に記載した期間は、総合運用テストと加入者情報登録・副本登録を並行して実行します。

4月				5月					6月			
3	10	17	24	1	8	15	22	29	5	12	19	26



① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2. 総合運用テストについて

B. 総合運用テストに向けた準備

総合運用テストに向けた準備としては、『総合運用テスト仕様書』といったドキュメントの準備や、総合運用テスト実施のために必要となるマスターデータの整備を実施して頂きます。

作業項目	作業内容	成果物	提出先・方法	作業期限
B-a. 総合運用テスト 計画等の策定	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合運用テストおよび加入者情報登録・副本登録の実施予定をデジタルPMOへ登録 ■ その他、総合運用テストでの詳細な検証内容や手順等について取りまとめた『総合運用テスト仕様書』を準備 <p>※テストデータおよびテスト手順書以外は、厚生労働省より提供されるサンプルを使用可能とする</p>	■ 『総合運用テスト仕様書』	<ul style="list-style-type: none"> ■ - (提出不要) ※ 総合運用テストおよび加入者情報登録・副本登録の実施予定はデジタルPMOに登録 	■ 平成29年4月末※1 平成29年3月末
B-b. 総合運用テスト 環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中間サーバーから配信される、総合運用テストで利用する本番用マスターデータ（「リリース3」）を取得し、標準システムに適用 <p>※本番用マスターデータ（「リリース3」）平成29年4月22日より配信開始</p>	■ - (成果物無し)	■ -	<ul style="list-style-type: none"> 【ロット2】平成29年4月28日 【ロット3】平成29年5月12日

※1：第2回説明会では「平成29年3月末」と説明しましたが、関係機関の検討の結果、作業期限が変更となりました。

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2. 総合運用テストについて

B-a. 総合運用テストにおけるテスト計画等の策定

総合運用テストに向けて、総合運用テスト等の実施予定を登録して頂く他、『総合運用テスト仕様書』を準備する必要があります。

作業項目	作業内容	参考資料	提出先・方法	作業期限
B-a-1. 総合運用テスト計画等の登録	総合運用テストや加入者情報登録・副本登録について、それぞれの実施予定を入力	<ul style="list-style-type: none"> 総合運用テスト計画書 総合運用テスト実施要領 	デジタルPMOに登録	平成29年4月末※1 平成29年3月末
B-a-2. 『総合運用テスト仕様書』の準備	<p>以下4種類のドキュメント等で構成される仕様書を準備※2 (テスト項目によって構成するドキュメント等は異なる)</p> <p>『テストシナリオ』</p> <ul style="list-style-type: none"> 『テストケース』 『テストデータ』 『テスト手順書』 『ロールモデル』 	<ul style="list-style-type: none"> 総合運用テスト計画書 総合運用テスト実施要領 『総合運用テスト仕様書サンプル』 医療保険者等向け操作マニュアル 自機関の事務手続きマニュアル 	- (提出不要)	平成29年4月末※1 平成29年3月末

※1：第2回説明会では「平成29年3月末」と説明しましたが、関係機関の検討の結果、作業期限が変更となりました。

※2：テストシナリオに関しては、関係機関での検討の結果、不要となりました。

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2.総合運用テストについて

B-a-1. 総合運用テスト等に関する計画の登録

総合運用テストおよび加入者情報登録・副本登録に関する下記赤枠内の項目について、実施予定をデジタルPMOに入力して頂く予定です。

項目種別 項目の入力目的 入力項目の内容（予定）

項目種別	項目の入力目的	入力項目の内容（予定）	
総合運用テストに関する項目	テストの実施予定の把握	総合運用テスト（移行）の実行予定日	
		総合運用テスト（情報連携）の実行予定日	
	移行実施に必要なテストの実施状況の把握	標準システムに対する情報提供NWS配信マスター「本番用マスター I (リリース3)」の適用開始日、適用完了日	
		医療保険者等の運用開始準備の開始日、完了日	
		符号取得・紐付テストの開始日、完了日	
		情報提供テストの開始日、完了日	
		本人確認テストの開始日、完了日	
	情報連携実施に必要なテストの実施状況の把握	情報照会テストの開始日、完了日	
		医療保険者等間情報連携の開始日、完了日	
		医療保険者等の情報管理に関する運用の開始日、完了日	
	加入者情報登録・副本登録に関する項目	移行（本番前）の作業実施予定の把握	加入者情報登録の実行予定日
			副本登録の実行予定日
中間サーバーに登録する全体の加入者情報の件数			
全体の被保険者のうち、個人番号が取得できていない被保険者数			
移行（本番）の作業実施予定の把握		加入者情報登録の開始日、完了日	
		副本登録の開始日、完了日	
		番号制度の運用をルールに則って実施するための準備状況	

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2. 総合運用テストについて

B-a-2. 『総合運用テスト仕様書』の準備 (1/2)

『総合運用テスト仕様書』の内、『テストケース』は『総合運用テスト仕様書サンプル』を活用し、『テストデータ』・『テスト手順書』については、各広域連合で作成して頂きます。

『総合運用テスト仕様書』 を構成するドキュメント等※1		作成方法		提出先・ 提出方法	作業期限
『テストケース』	<ul style="list-style-type: none"> テストの確認観点や関連情報をまとめたもの 	サンプルの内容確認のみ実施	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省が配布する『総合運用テスト仕様書サンプル』内の『テストケース』の記載内容を確認 (作成に関する作業は発生しない) 	- (提出不要)	平成 29年 4月末 ※1 平成 29年 3月末
『テストデータ』	<ul style="list-style-type: none"> テストを行う上で、保険者で用意するデータについてまとめたもの 	広域連合で準備	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省により本人確認用個人番号など指定されたデータを記載 厚生労働省から指定されたデータ以外に関しては広域連合において自由に設定の上記載 		
『テスト手順書』	<ul style="list-style-type: none"> テストの実施手順をまとめたもの 	広域連合で準備	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省が配布する様式に基づいて、各テスト項目に関して「医療保険者等向け操作マニュアル」や自機関の業務マニュアルから該当する実行手順を抜粋して作成 		
『ロールモデル』	<ul style="list-style-type: none"> 情報提供者（「先行団体」）が、テストのためにセットする副本についてまとめたもの 	サンプルの内容確認のみ実施	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省が配布する『総合運用テスト仕様書サンプル』内の『ロールモデル』の記載内容を確認 (作成に関する作業は発生しない) 		
『テストシナリオ』	※テストシナリオに関しては、関係機関での検討の結果、不要となりました。				

※1：第2回説明会では「平成29年3月末」と説明しましたが、関係機関の検討の結果作業期限が変更となりました。

①番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2.総合運用テストについて

B-a-2.『総合運用テスト仕様書』の準備 (2/2)

『総合運用テスト仕様書』については、テスト項目ごとに準備するドキュメント等が異なります。

『総合運用テスト仕様書』を構成するドキュメント等(再掲)		加入者情報登録・副本登録に向けたテスト				情報連携等に向けたテスト		
		医療保険者等の運用開始準備の確認	符号取得・紐付テスト	情報提供テスト	本人確認テスト	医療保険者等間情報連携テスト	情報照会テスト	医療保険者等の情報管理に関する運用の確認
『テストケース』						サンプルの内容確認のみ実施	サンプルの内容確認のみ実施	
『テストデータ』	広域連合で準備	広域連合で準備	広域連合で準備	厚労省指定の値を利用	広域連合で準備	広域連合で準備		
『テスト手順書』	広域連合で準備	広域連合で準備	広域連合で準備	広域連合で準備	広域連合で準備	広域連合で準備	広域連合で準備	広域連合で準備
『ロールモデル』			サンプルの内容確認のみ実施		サンプルの内容確認のみ実施	サンプルの内容確認のみ実施		
『テストシナリオ』	テストシナリオに関しては、関係機関での検討の結果、不要となりました。							

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2.総合運用テストについて

C. 総合運用テストの実施

総合運用テスト実施時には、テストの実行をして頂く他、テスト進捗状況等の登録を実施して頂きます。また、テスト終了後には、テスト結果報告書の作成は不要です。

作業一覧	作業内容	作成成果物	提出先・方法	作業期限
C-a. テスト実行	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各テスト項目について、準備で定めたテスト手順書に従って実行する ■ テスト実行に際した問い合わせも実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ テスト証跡 (画面スクリーンショット) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ - (提出不要) ※ 不具合が発生した場合等、必要に応じて厚生労働省・取りまとめ機関等から提出を求められる場合もある 	<ul style="list-style-type: none"> 【ロット2】 平成29年5月19日 【ロット3】 平成29年5月26日
C-b. テスト進捗状況・完了日の登録	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自機関の進捗状況について、デジタルPMOに登録する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ - (作成不要) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタルPMOのアンケート回答をもって報告 	<ul style="list-style-type: none"> テスト終了まで

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2. 総合運用テストについて

C-a. 総合運用テストの実施

総合運用テストを実施する際は、加入者情報登録を行うためのテストと情報連携等を行うためのテストを、それぞれのロット区分に該当する作業期間で実施していただきます。

作業項目	作業内容	該当するテスト項目	作業期間
C-a-1. 加入者情報登録・ 副本登録に向けた テスト	■ 中間サーバーを利用できることを確認するために、アカウント登録、符号取得、副本の登録、本人確認情報の取得を実施する	■ 医療保険者等の運用開始準備の確認 ■ 符号取得・紐付テスト ■ 情報提供テスト ■ 本人確認テスト	【ロット2】 平成29年4月24日 ～4月28日 【ロット3】 平成29年5月1日 ～5月12日
C-a-2. 情報連携等に向けた テスト	■ 中間サーバー等を通じて他の機関と情報連携ができることなどを確認	■ 情報照会テスト ■ 医療保険者等間情報連携テスト ■ 医療保険者等の情報管理に関する運用の確認	【ロット2】 平成29年5月15日 ～5月19日 【ロット3】 平成29年5月22日 ～5月26日

※作業期間内に作業を終えるよう、十分に余裕を持ち、注意して作業を実施して下さい。

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 2.総合運用テストについて

C-b.テスト進捗状況・完了日の登録

総合運用テストに関する下記赤枠内の項目について、進捗状況・完了日をデジタルPMOに入力して頂く予定です。

項目種別	項目の入力目的	入力項目の内容（予定）
総合運用テストに関する項目	テストの実施予定の把握	総合運用テスト（移行）の実行予定日
		総合運用テスト（情報連携）の実行予定日
	移行実施に必要なテストの実施状況の把握	標準システムに対する情報提供NWS配信マスター「本番用マスター I (リリース3)」の適用開始日、適用完了日
		医療保険者等の運用開始準備の開始日、完了日
		符号取得・紐付テストの開始日、完了日
		情報提供テストの開始日、完了日
		本人確認テストの開始日、完了日
	情報連携実施に必要なテストの実施状況の把握	情報照会テストの開始日、完了日
		医療保険者等間情報連携の開始日、完了日
		医療保険者等の情報管理に関する運用の開始日、完了日
加入者情報登録・副本登録に関する項目	移行（本番前）の作業実施予定の把握	加入者情報登録の実行予定日
		副本登録の実行予定日
		中間サーバーに登録する全体の加入者情報の件数
		全体の被保険者のうち、個人番号が取得できていない被保険者数
	移行（本番）の作業実施予定の把握	加入者情報登録の開始日、完了日
		副本登録の開始日、完了日
		番号制度の運用をルールに則って実施するための準備状況

本日の予定

1. 議事

- ① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について
 - 1. 接続申請（基本計画・年度計画作成）について
 - 2. 総合運用テストについて
 - 3. 加入者情報登録・副本登録について
 - 4. その他

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

加入者情報登録・副本登録に向けて必要な作業と実施概要について

加入者情報登録・副本登録の実施までには、『総合運用テスト』といった作業項目や、データ登録準備といった準備作業を終えて頂く必要があります。

A. 加入者情報登録・副本登録の前提となる作業項目

- a. 『総合運用テスト』(平成29年6月中旬まで)

B. 加入者情報登録・副本登録実施に向けた準備 (平成29年4月末まで)

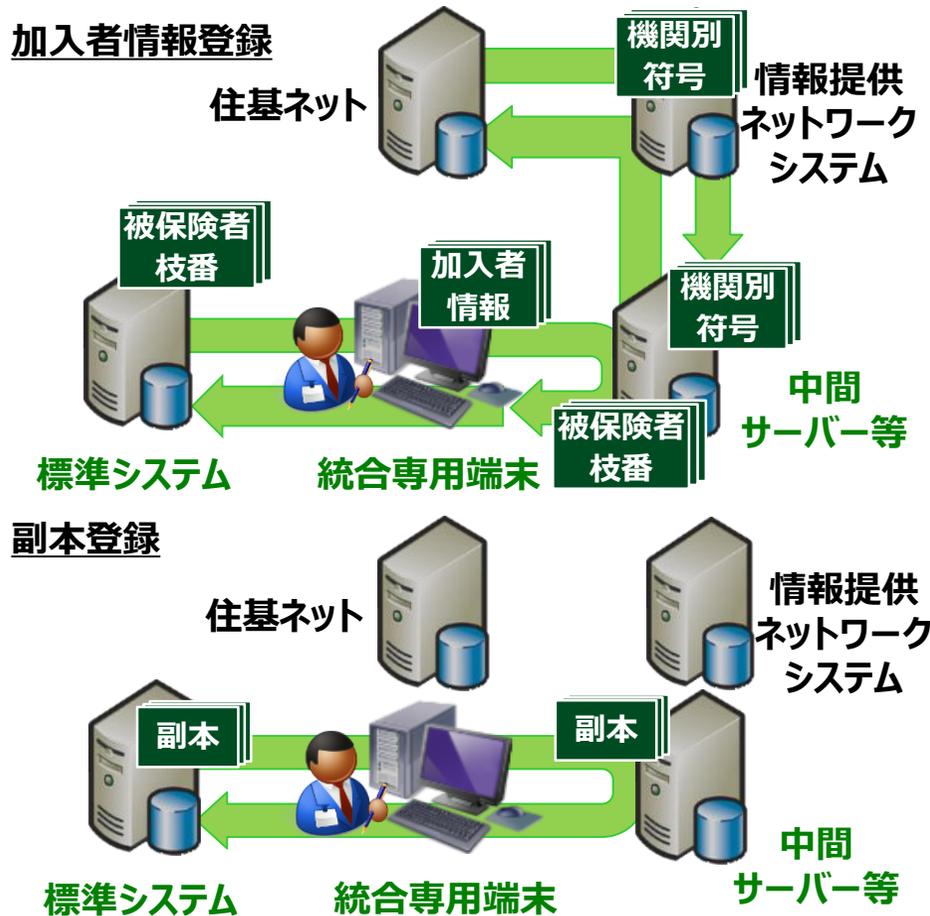
- a. データ登録準備
1. マスターデータ登録の準備
 2. 加入者情報登録の準備

C. 加入者情報登録・副本登録の実施 (平成29年5月～6月末)

- a. データ登録
1. マスターデータ登録
 2. 加入者情報登録
 3. 副本登録
- b. 結果登録
- c. 差分登録

加入者情報登録・副本登録の概要

- 各種設定情報の登録の後、加入者情報と副本についてそれぞれ一括での登録作業を実施



①番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3.加入者情報登録・副本登録について 「被保険者枝番」、「機関別符号」、「副本」の役割について (1/2)

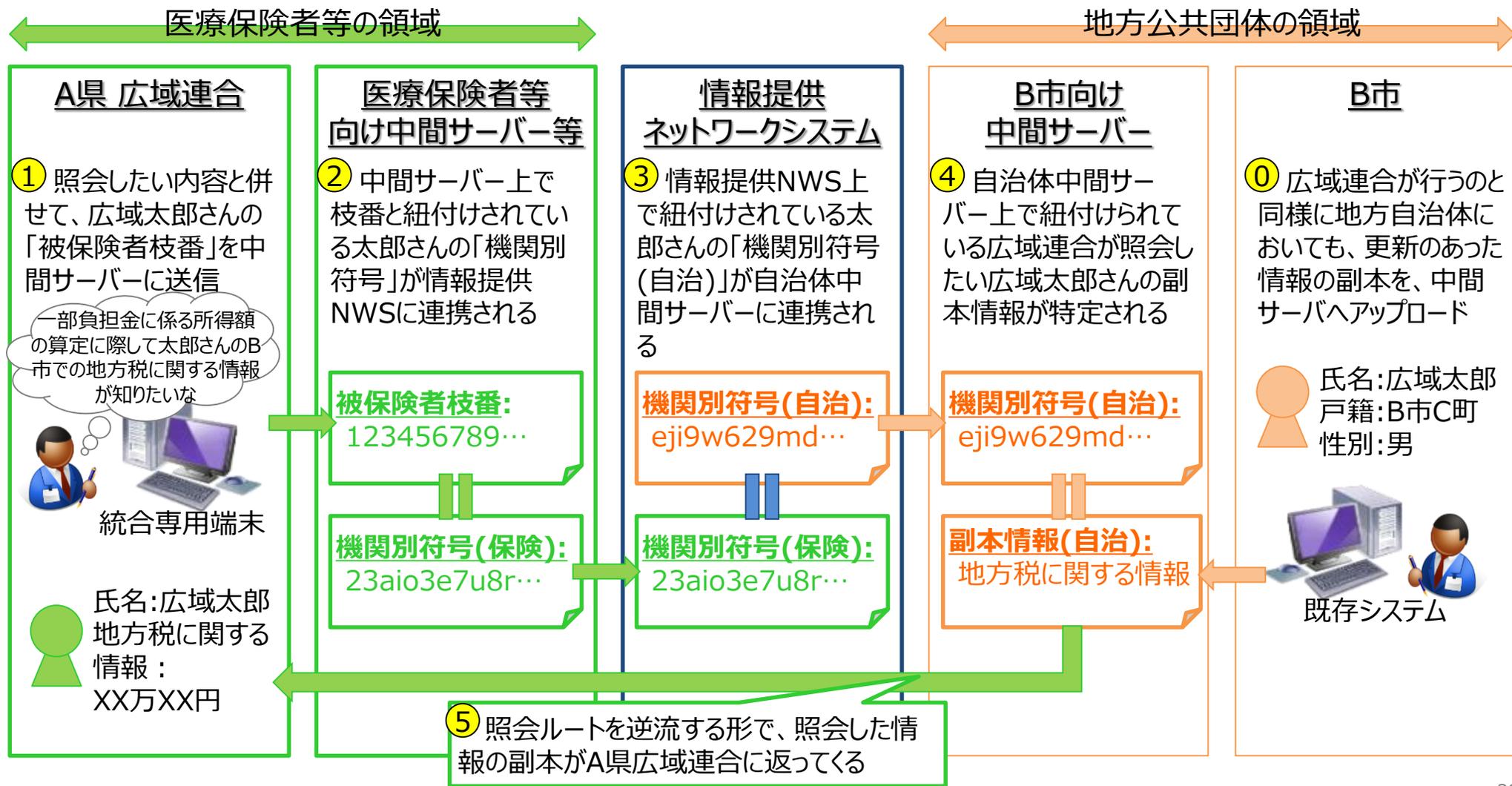
広域連合が地方公共団体や国・その他機関等、及び住基ネットと繋がるために、下記に示すシステムやデータがそれぞれの役割を果たします。

構成要素	格納場所	構成要素の内容、及び情報連携における役割
 機関別符号	<ul style="list-style-type: none">■ 各情報保有機関の中間サーバー上に格納 (それぞれの中間サーバー上で同一人物に対して異なるデータが格納)	<ul style="list-style-type: none">■ 数値や文字列で構成されている■ 市区町村や国・その他機関といった、情報連携に関わる各機関が保有する各中間サーバー間で、『情報照会の要求（誰のどんな情報が欲しいのか）』を連携するためにやり取りされる■ 個人番号を用いると、個人番号が漏えいするリスクが高く、セキュリティ上問題があるため、その代替となるデータとして用いられる
 被保険者枝番	<ul style="list-style-type: none">■ 各医療保険者等の標準システムおよび医療保険者等向け中間サーバー等に格納 (各保険者等それぞれの標準システム上で同一人物に対して異なるデータが格納)	<ul style="list-style-type: none">■ 数値で構成されている■ 医療保険者等向け中間サーバー等の中で、他の情報保有機関に連携する、情報照会対象者の機関別符号を特定する■ セキュリティ制約上、個人番号及び機関別符号は業務で使うことができないため、業務で使うために、医療保険者等向け中間サーバー等で発番する必要がある
 副本	<ul style="list-style-type: none">■ 各情報保有機関の中間サーバー上に格納 (それぞれの中間サーバー上で同一人物に対して異なるデータが格納)	<ul style="list-style-type: none">■ 資格の得喪情報等で構成されている■ 情報照会元から来た各機関の構成員（広域連合なら被保険者、市区町村なら住民）に関する『情報照会の要求』に対応して、情報照会元へ返却される■ 各機関の既存システムに登録されているデータに直接アクセスすると、セキュリティ上の問題があるため、中間サーバーから情報提供が可能となる様、別途格納しておく必要がある

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について 「被保険者枝番」、「機関別符号」、「副本」の役割について (2/2)

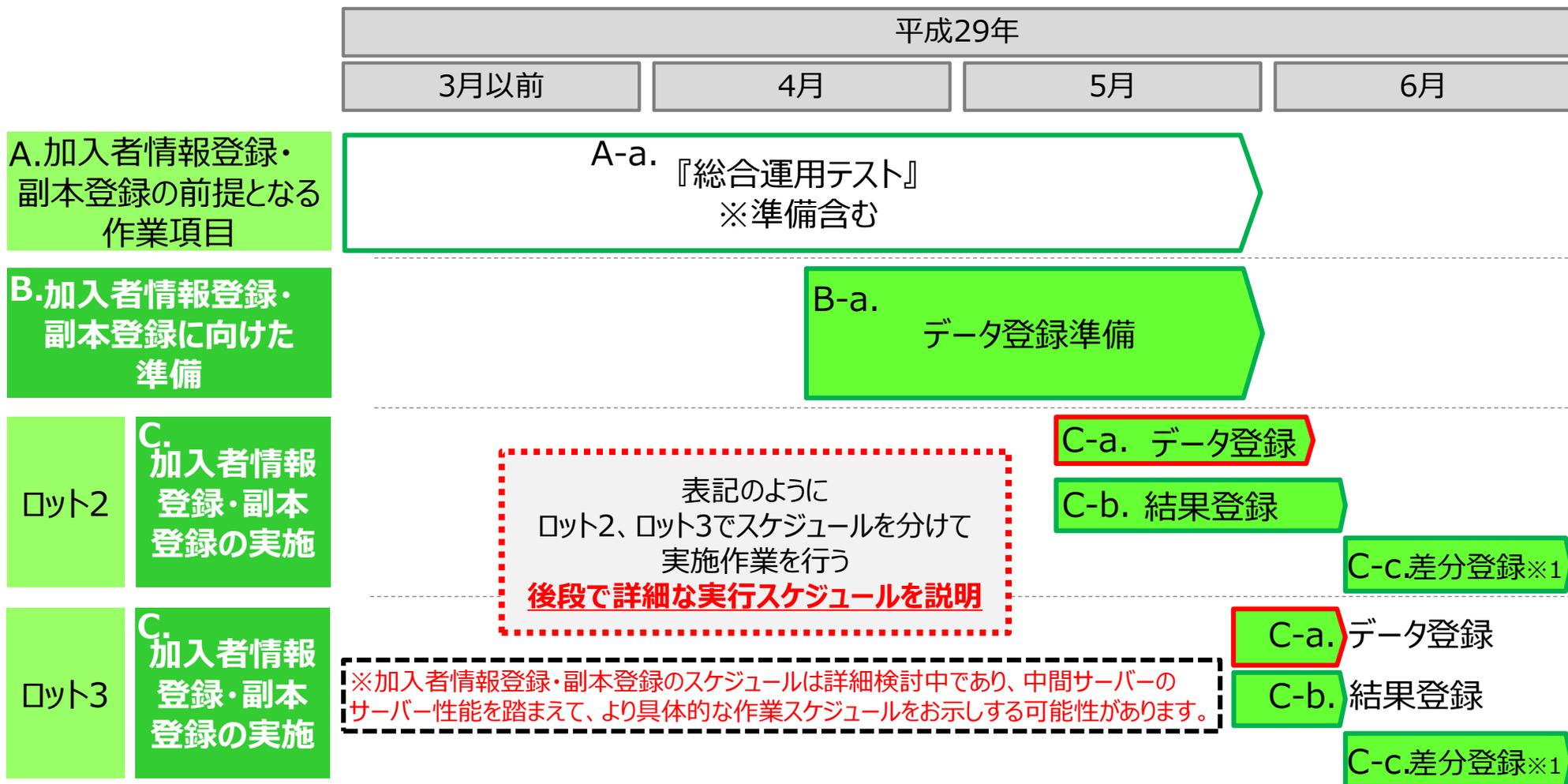
他の情報保有機関と情報連携を行うには、「被保険者枝番」、「機関別符号」、「副本」が必要です。

【他の情報保有機関への情報照会のイメージ (一例)】



① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3.加入者情報登録・副本登録について 実施スケジュール

以下のスケジュールで加入者情報登録・副本登録（移行）作業に関連する作業を実施してください。

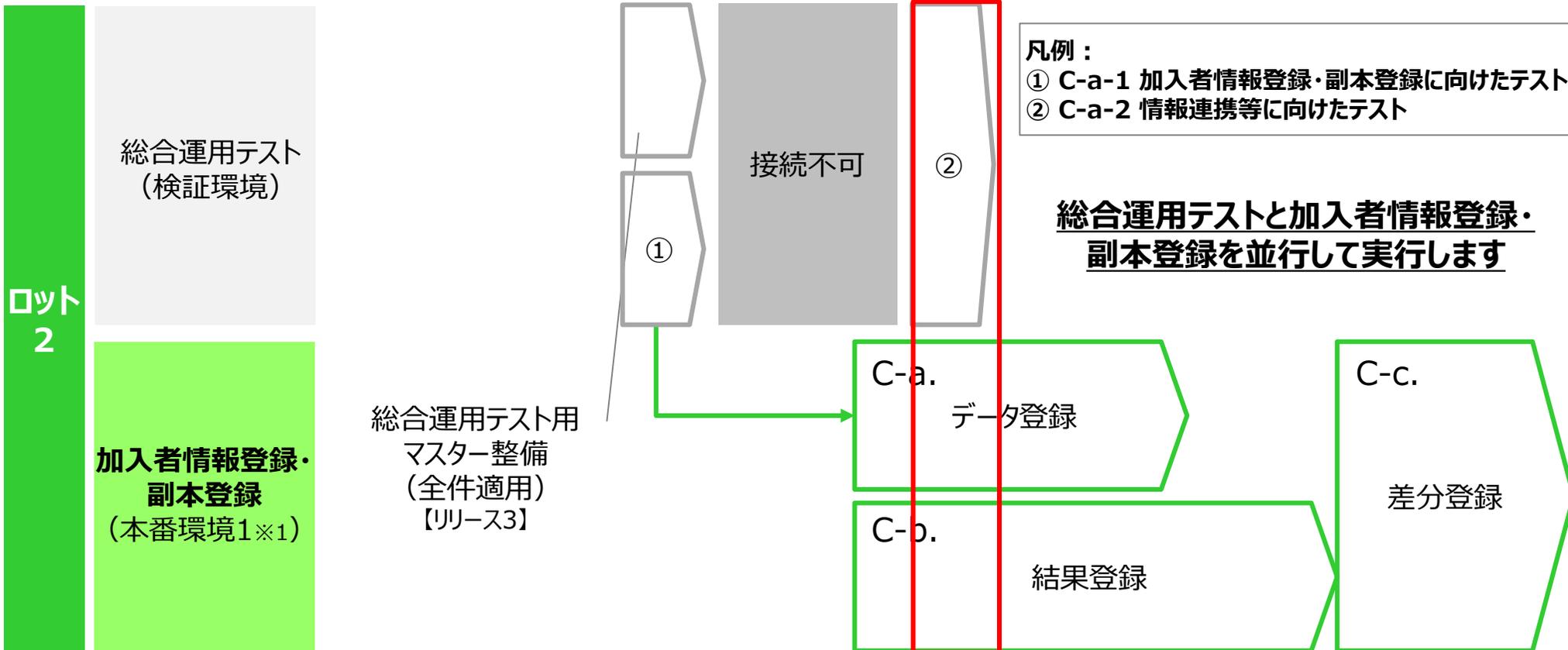


※1:加入者情報登録・副本登録を終えた後、情報連携開始までに変更があった被保険者について、副本を更新する必要があります

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について 加入者情報登録関連作業詳細スケジュール（ロット2）

各ロット区分に該当するスケジュールに則って以下の作業を進め、赤枠に記載した期間は、総合運用テストと加入者情報登録・副本登録を並行して実行します。

4月				5月					6月			
3	10	17	24	1	8	15	22	29	5	12	19	26

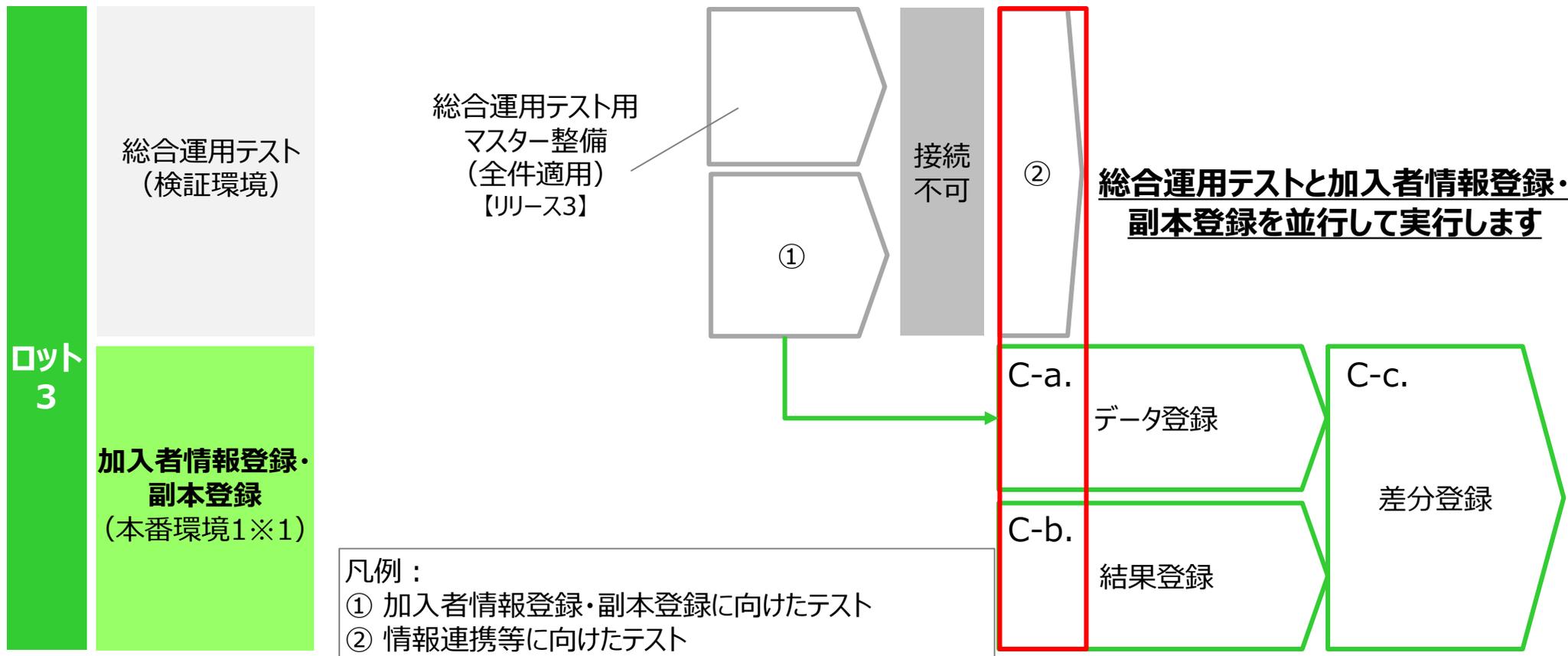


※1：情報提供NWSや住基ネット、他機関中間サーバー等への接続が可能な環境であり、情報連携開始後も本環境を利用する

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について 加入者情報登録関連作業詳細スケジュール（ロット3）

各ロット区分に該当するスケジュールに則って以下の作業を進め、赤枠に記載した期間は、総合運用テストと加入者情報登録・副本登録を並行して実行します。

4月				5月					6月			
3	10	17	24	1	8	15	22	29	5	12	19	26



※1：情報提供NWSや住基ネット、他機関中間サーバー等への接続が可能な環境であり、情報連携開始後も本環境を利用する

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

B-a. マスターデータ登録の準備について

以下のマスターデータの項目について、データ登録までに確定させておく必要があります。

マスターデータ		データ内容	準備担当者
セキュリティ担保のために設定するデータ	パスワード情報	中間サーバーを利用する広域連合の担当者がログインするためのパスワード	システム管理者
	ロール情報	中間サーバーを利用する広域連合の担当者が操作できる業務の組合せをパターン化して定義した情報	システム管理者
	ユーザー情報	中間サーバーを利用する広域連合の担当者に関する設定情報（氏名・所属部署・使用可能なロール情報（上述））	システム管理者
	部署情報	広域連合において、担当する事務・職掌や取り扱う特定個人情報等に応じて分割された組織上の区分となる情報	システム管理者
	アクセスグループ情報	広域連合において、加入者情報および副本へのアクセス制御を目的として、部署をグループ単位で識別するための情報	システム管理者
中間サーバーと接続するために設定するデータ	医療保険者等定義情報(文字コード)	標準システムにおける文字コードを定義した情報	システム管理者

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録

データ登録については、まずマスターデータを登録した後、加入者情報登録、および副本登録を実施します。

C-a-1. マスターデータ登録

- 準備段階で予め定めておいたマスターデータについて、統合専用端末から医療保険者等向け中間サーバー等に登録します

C-a-2. 加入者情報登録

- 標準システムから一括登録ファイルを抽出し、統合専用端末を用いて医療保険者等向け中間サーバー等に登録します
- 被保険者枝番を標準システムに登録し、被保険者枝番と加入者情報を紐付けます

C-a-3. 副本登録

- 標準システムから副本を抽出し、統合専用端末を用いて医療保険者等向け中間サーバー等に登録します

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録 C-a-1. マスターデータ登録

加入者情報登録、副本登録の前に、準備の段階で確定させておいたマスターデータを登録します。

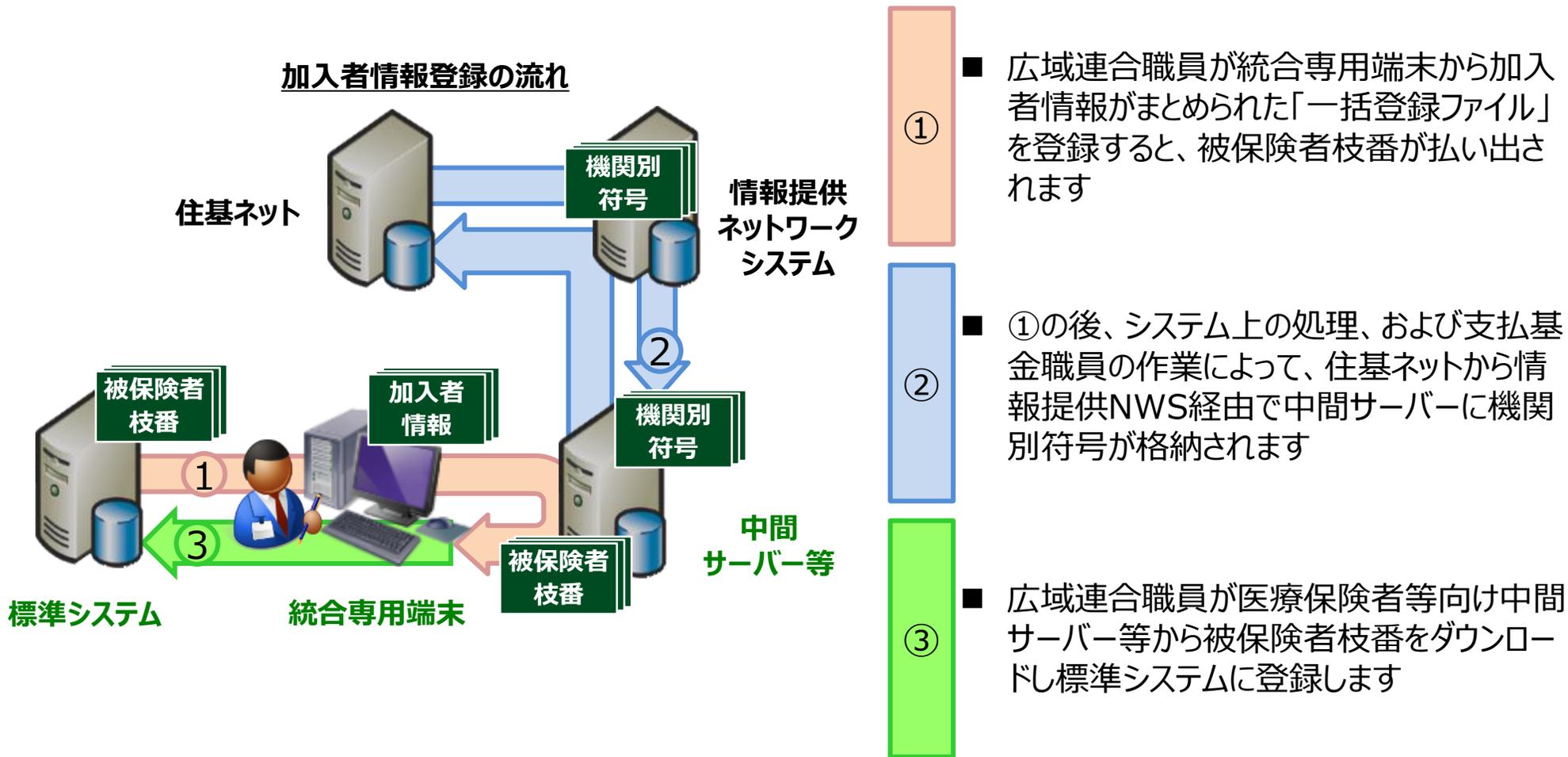
データ登録作業項目	データ登録作業項目の概要	作業区分
パスワード情報の変更	■ ユーザーパスワード情報を初期パスワードから任意のパスワードに変更します。	システム管理者
アクセスグループ情報の登録	■ アクセスグループ情報を登録します。アクセスグループ情報を用いたアクセス制御を使用しない場合は登録作業不要です。	システム管理者
部署情報の登録	■ 中間サーバーを使用する部署情報を一括登録方法で登録します。	システム管理者
ロール情報の登録	■ ロール情報を登録します。取りまとめ機関から提供される標準的なロールのみを使用し、それ以外のロールを使用しない場合は登録作業不要です。	システム管理者
ユーザー情報の登録	■ 中間サーバーを使用するユーザー情報を一括登録方法で登録します。	システム管理者
標準システムへの情報提供NWSマスター情報の取り込み※	■ 情報提供NWS配信マスター情報を中間サーバーからダウンロードし、標準システムに取り込みます。	システム管理者

※初回取込完了後に、取りまとめ機関から情報提供NWS配信マスター情報の適用依頼通知(お知らせ機能)がログイン直後のトップページに表示された場合は、再実施が必要

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録 C-a-2. 加入者情報登録 - 登録の流れ

標準システムで作成した一括登録ファイルを医療保険者等向け中間サーバー等へ登録すると、被保険者枝番が払い出されます。また、住基ネットから情報提供NWS経由で医療保険者等向け中間サーバーに機関別符号が格納されます。



① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録 C-a-2. 加入者情報登録 - 登録時の注意事項

個人番号の登録間違いの無いよう、以下の注意事項について、十分に注意して個人番号を登録してください。

各保険者等においては、被保険者の正確な個人番号を入手し、誤りなく登録いただくよう、ご対応をお願いいたします。

- 加入者情報登録の際には、被保険者の「個人番号」データが必須となりますが、情報連携の仕組みにおいては、この個人番号から生成される「機関別符号」をキーにデータのやり取りを行うため、**誤った個人番号を中間サーバーに登録してしまった場合には、誤ったデータが連携されてしまう**リスクが発生します。
- 医療保険者等向け中間サーバー等では、**登録時に以下の2点について、確認を行う仕組みを保有してはいますが、システム上その確認ができない場合があります。**
 - ・ 個人番号に備えられている“チェックデジット”を使用した個人番号の正当性チェック
 - ・ 登録対象の個人番号と一致する個人番号が、同じ保険者等の区画内に既に登録されていないかどうかのチェック
 - ※ **システム上、上記2点が確認できない場合の例**
「別の保険者等に加入している者の個人番号」が登録された場合には、システムとして技術的なチェックを行うことができません。
- 個人番号の登録は、各保険者等の責任において実施いただく対応であり、**誤登録によるデータ連携の問題が発生した場合には、問題解決に係る対応も必要**となります。

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録 C-a-2. 加入者情報登録 - 実行手順 (1/2)

広域連合の担当者は、以下の手順に従い、画面イメージを参照して、加入者情報の登録を行います。

中間サーバーへの一括登録ファイル登録の実行手順

画面イメージ

加入者情報
一括登録ファイルのアップ
ロード

- 「加入者情報一括登録ファイル」を中間サーバーへ登録します。登録するファイルが複数ある場合は手順を繰り返します
- ※ 登録した加入者情報はすぐに登録されず、定期的に実行される登録処理で登録が完了します

加入者情報
一括登録ファイルの処理
ステータスの確認

- 一括登録した加入者情報の登録結果が「処理完了」となるまで随時確認を行います

・「加入者情報登録」画面



・「加入者情報登録確認」画面



① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録 C-a-2. 加入者情報登録 - 実行手順 (2/2)

広域連合の担当者は、以下の手順に従い、画面イメージを参照して、中間サーバーから被保険者枝番をダウンロードし、標準システムに登録します。

中間サーバーからの被保険者枝番ダウンロードの実行手順

加入者情報登録結果ファイルのダウンロード

- 被保険者枝番の取り込みに使用する「加入者情報登録結果ファイル」（被保険者枝番を含む）を統合専用端末からダウンロードし、加入者情報登録結果を確認します

加入者情報登録結果ファイルの確認

- 「加入者情報登録結果ファイル」の「処理結果メッセージ」項目にエラー表示がないことを確認し、エラー表示がある場合は、「処理結果メッセージ」項目の表示に従い、標準システムに格納されている元のデータを修正し、再度「加入者情報の登録」を実施します

標準システムへの被保険者枝番の登録・加入者情報との紐付け

- 「加入者情報登録結果ファイル」に含まれる被保険者枝番を広域連合の標準システムへ取り込み、標準システムに登録されている加入者情報と紐付けます

画面イメージ

・「加入者情報受付結果詳細」画面

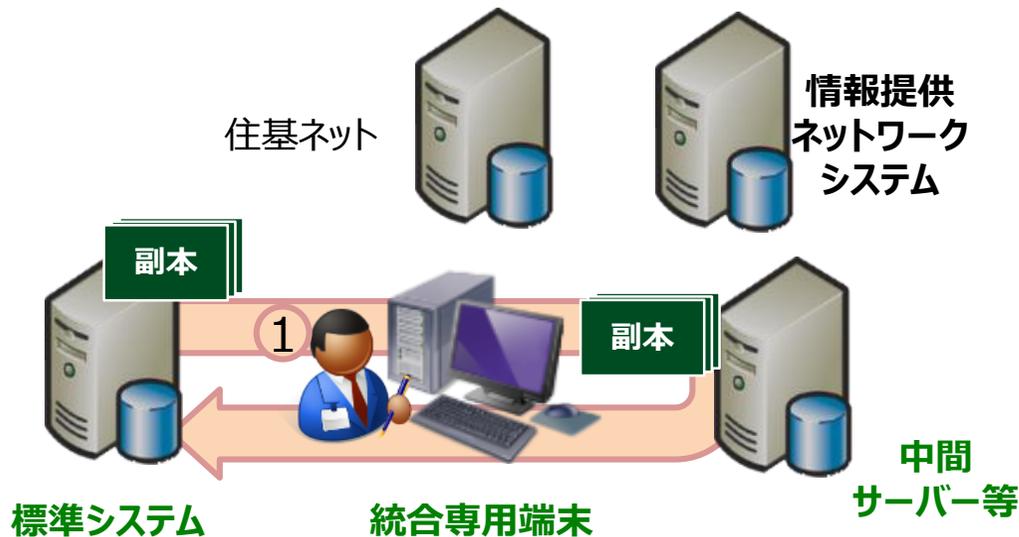


① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録 C-a-3. 副本登録 - 登録の流れ

統合専用端末から副本情報を医療保険者等向け中間サーバーへ登録します。

副本登録の流れ



①

- 広域連合職員が統合専用端末から副本を医療保険者等向け中間サーバーへ登録する

①番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3.加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録 C-a-3. 副本登録 -実行手順について (1/2)

広域連合の担当者は、以下の手順に従い、画面イメージを参照して、副本情報として特定個人情報(データセット)の登録を実施します。

副本登録の実行手順

画面イメージ

資格情報登録
CSVファイルの抽出

- 移行対象の被保険者の資格情報を標準システムから抽出し、資格情報登録CSVファイルを作成します

資格情報登録
CSVファイルの登録

- 作成した資格情報登録CSVファイルを中間サーバーに登録します。登録するファイルが複数ある場合は手順を繰り返します

資格情報登録CSV
ファイルの登録結果確認

- 資格情報登録CSVファイルの登録結果が「処理完了」であることを確認します。登録情報が反映完了するまで定期的実施します

特定個人情報
CSVファイルの抽出

- 被保険者の資格情報以外の特定個人情報(データセット)を標準システムから抽出し、特定個人情報CSVファイルを作成します

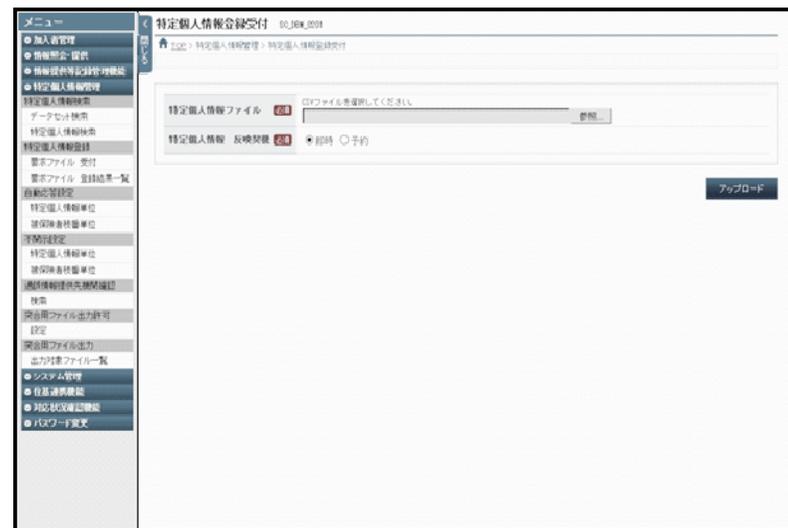
特定個人情報
CSVファイルの登録

- 作成した特定個人情報CSVファイルを中間サーバーに登録します。登録するファイルが複数ある場合は手順を繰り返します

特定個人情報CSV
ファイルの登録結果確認

- 特定個人情報CSVファイルの登録結果が「処理完了」であることを確認します。登録した情報が反映されるまで随時確認を行います

- ・「特定個人情報登録受付」画面

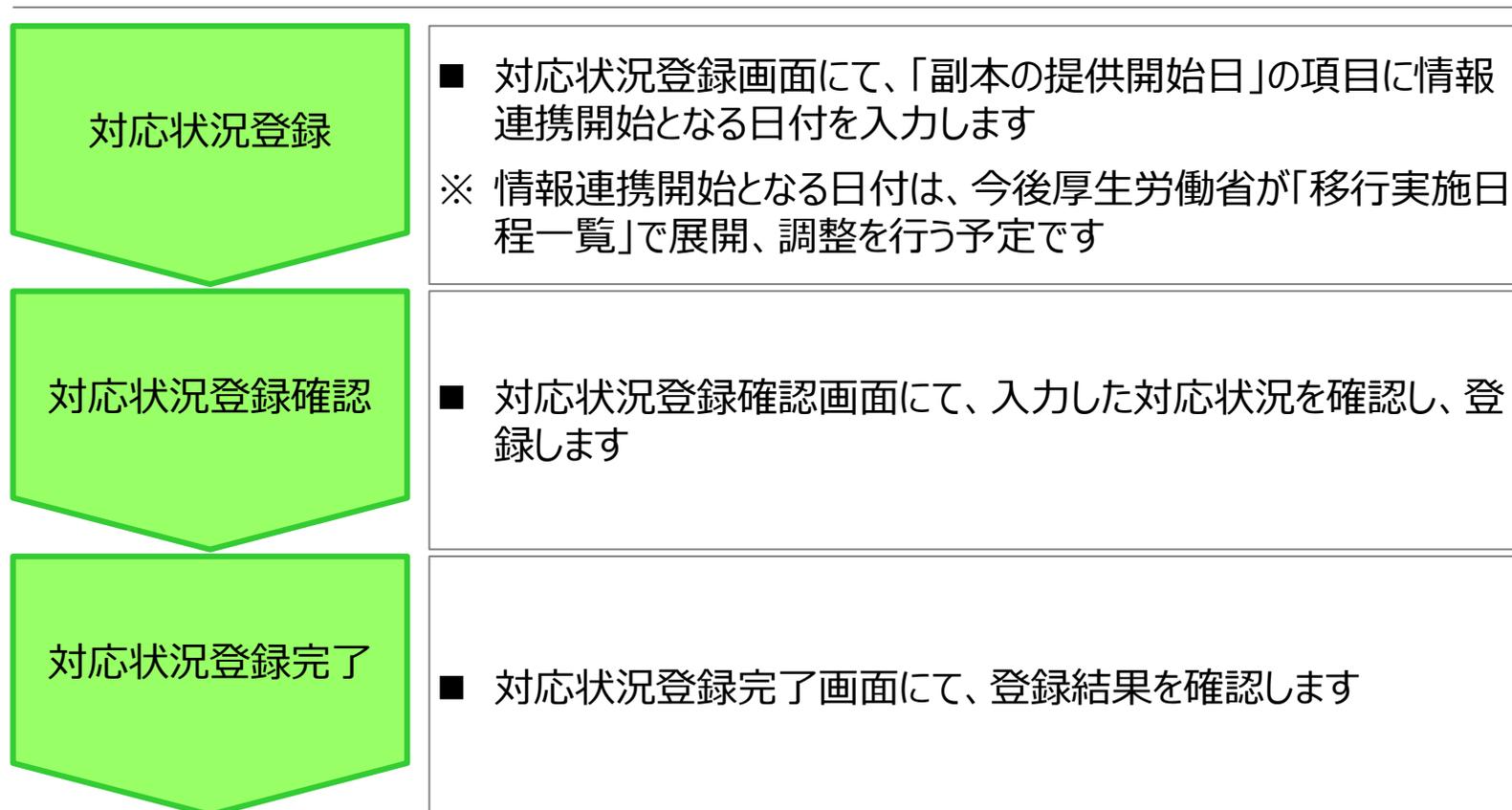


① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録 C-a-3. 副本登録 - 実行手順について (2/2)

広域連合の担当者は、以下の手順に従い、運用支援環境に対して「副本の提供開始日」を設定します。

副本の提供開始日の設定手順



① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-a. データ登録（参考）副本の情報項目について

各広域連合が副本情報として登録する情報項目は以下の通りです。

副本として登録する情報項目

資格情報	後期高齢者医療-資格情報（医療保険）登録ファイル（CSV）
給付情報	後期高齢者医療-高額介護合算療養費情報登録ファイル（CSV）
	後期高齢者医療-葬祭費登録ファイル（CSV）

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3.加入者情報登録・副本登録について

C-b. 結果登録

加入者情報登録・副本登録に関する以下の項目について、実施結果をデジタルPMOに入力して頂く予定です。

項目種別	項目の入力目的	入力項目の内容（予定）
総合運用テストに関する項目	テストの実施予定の把握	総合運用テスト（移行）の実行予定日
		総合運用テスト（情報連携）の実行予定日
	移行実施に必要なテストの実施状況の把握	標準システムに対する情報提供NWS配信マスター「本番用マスター I (リリース3)」の適用開始日、適用完了日
		医療保険者等の運用開始準備の開始日、完了日
		符号取得・紐付テストの開始日、完了日
		情報提供テストの開始日、完了日
		本人確認テストの開始日、完了日
		情報連携実施に必要なテストの実施状況の把握
	情報連携実施に必要なテストの実施状況の把握	情報照会テストの開始日、完了日
		医療保険者等間情報連携の開始日、完了日
		医療保険者等の情報管理に関する運用の開始日、完了日
	加入者情報登録・副本登録に関する項目	移行（本番前）の作業実施予定の把握
副本登録の実行予定日		
中間サーバーに登録する全体の加入者情報の件数		
全体の被保険者のうち、個人番号が取得できていない被保険者数		
移行（本番）の作業実施予定の把握		加入者情報登録の開始日、完了日
		副本登録の開始日、完了日
		番号制度の運用をルールに則って実施するための準備状況

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 3. 加入者情報登録・副本登録について

C-c. 差分登録

加入者情報登録・副本登録を終えた後、情報連携開始までに変更があった被保険者について、副本を更新します。

C-c-1.

加入者情報登録

- 標準システムから**変更があった被保険者分の一括登録ファイル**を抽出し、統合専用端末を用いて医療保険者等向け中間サーバー等に登録します

C-c-2.

副本登録

- **更新した副本を作成します**
- 標準システムから**更新した副本**を抽出し、統合専用端末を用いて医療保険者等向け中間サーバー等に登録します

本日の予定

1. 議事

- ① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について
 - 1. 接続申請（基本計画・年度計画作成）について
 - 2. 総合運用テストについて
 - 3. 加入者情報登録・副本登録について
 - 4. その他

①番号制度導入に向け必要となる準備作業について 4.その他 業務の変更点 中間サーバーに関する作業時の対応例

例えば情報照会を行う際に、①照会結果の取得に長時間を要する場合や、②明らかに誤った照会結果が返却された場合、③照会結果が返却されなかった場合には、以下のような対応例が考えられます。

照会結果取得パターン

①
照会結果の取得に
長時間を要する
場合の対応例

②
明らかに
誤った照会結果が
返却された
場合の対応例

③
照会結果が
返却されなかった
場合の対応例

対応STEP 1

情報連携以外（添付書類）から取得した
情報を基に、一次審査を実施

対応STEP 2

- 他の作業を実施する
（例：他の審査対象者に関する情報の取得や審査を実施する等）
- 情報照会に際して入力した被保険者枝番が正しいか確認
- 情報共有サイト（次頁参照）を通じて、情報照会先の連絡先を入手の上、メール/電話で情報照会先の副本情報が正しいか情報照会先に確認依頼
- 情報共有サイトを通じて、情報照会先の連絡先を入手の上、メール/電話で状況確認
- 情報照会先に副本のアップロード、アップロード後の報告連絡を依頼
- 構成市区町村、被保険者に対し、必要書類の持参を依頼

① 番号制度導入に向け必要となる準備作業について 4.その他 (参考) 情報共有サイトについて

情報共有サイトは、総務省が運用を行う、番号制度の運用に関連する各種情報が掲載されるWebサイトであり、取得できる情報は、以下の「主な掲載情報」に例示されている情報です。広域連合を含め、番号制度の関係者は当該サイトから、各市区町村の連絡窓口等、情報連携時の各種情報を得ることが可能です。

情報共有サイト画面イメージ

情報共有サイト

日時	タイトル	投稿者
2016/03/02 14:00	〇〇の運用計画について	〇〇機関
2016/03/02 14:06	△△の運用計画について	△△機関
2016/03/14 22:45	□□の運用計画について	□□県
...

□□の運用計画について
日時: 2016/03/14 22:45 投稿者: □□県

当県の平成28年度の運用計画は以下のとおりです。

- ・28年5月3～5日: 計画停止
- ・28年8月19日 18:00～21:00: 停止
- ・...

情報共有サイトを通じて得られる情報

- 番号制度の運用に関する基本的な情報
 - ・ 連絡事項
 - ・ FAQ
 - ・ 情報照会者等接続情報
 - ・ 運用スケジュール
 - ・ 連絡窓口
 - ・ 各種様式
 - ・ システム障害発生状況

注) アカウントは、広域連合1機関につき、2つまで作成が可能です。